

令和6年9月吉日

会員の皆様へ
(会員外の関係者でも参加可能)

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会
会長 遠藤正樹
役員 一同

事務局:八王子市明神町 4-8-1
一財)仁和会総合病院 常務理事 太田敏夫
Tel:070-1075-6960 fax:042-646-2556

令和6年度 第2回研修会のご案内(参加型)について

謹啓 初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。前回、当社研究会定期総会及び基調講演研修会(6月21日)におきましては、前年度同様、主体的にご出席いただきました100名を超える会員の皆様方に、厚く御礼申し上げます。

さて、今回の研修会は、有料のオープンセミナーとなります。

先般の日銀の利上げ政策決定から日本株急落、為替が加速的に円高基調へ向かい、医業経営や介護施設経営、医業や介護に関わる事業所経営、調剤薬局経営、関係企業等、すべての経営者、経営参謀においては、さらなる物価高騰と法定福利費増、賃金上昇等によって、不確実かつ極めて深刻な経営の状態に直面しております。また、体裁の全世代型社会保障政策のお題目の推進によって、この状況がさらに悪化していくことへの危惧を超えて、地域の医療・介護サービスの瓦解を懸念しております。

利上げは勿論のこと、前期に共有した財務省主導型 社会保障歳出削減改革は、先日締め切られた厚労省予算要望内容に象徴されています。労働集約型かつ価格統制されている私達のサービスは、さらに安価な報酬に設定される潮流は留まるどころか、一層、収支が悪化していくこと、決して、悲観ではなく現実として、現預金が枯渇していくこと、いよいよ淘汰・再編・廃業・倒産へ追い込まれいくこととなります。

そこで、体裁ではない切迫する医業・介護経営における資金繰り、新たなファイナンスの時代における今後の金融機関との取引について、賛助会員である2行の地銀の医療福祉部門のエキスパートとセッション形式で会員の皆様、ご同行の皆様の共通するファイナンスに関する課題を深掘し、実践のマネジメントに生かせる研修会を開催させていただきます。当社研究会だからこそ開催できる学術学会ではなく、体裁や忖度もない実学として、「資金繰りから金融機関との取引の在り方」について、参加される皆様にとって、必ず、マネジメントについて現場で演繹できる内容になります。下半期始動の9月末でご多用とは存じますが、多くの方々の能動的かつ主体的参加をお待ちしております。

謹白

参加お申し込み
FAX:042-646-2556

一般社団法人南多摩医療圏病院管理研究会セッション

日時:令和6年9月30日(月) 開場 17時00分 / 開演 17時30分

場所:東京都産業交流センター 東京たま未来メッセ

八王子市明神町3-19-2 注)駐車場は、近隣のパーキングをご利用ください

<内容/テーマ>

切迫する医業・介護・調剤経営 経営における資金繰りの要諦
新たなファイナンスの時代/これからの金融機関との取引について

演者 1)きらぼし銀行 理事 医療・福祉事業部
副部長 佐野裕司氏

演者 2)山梨中央銀行 コンサルティング営業部
コンサルティング営業室 室長代理
医療・介護担当 飯野和浩氏

※演者 2名ともに多数の関係資格有であるが、割愛する

◎ファシリテーター 遠藤正樹 医療法人社団康明会グループ 理事長/当団体会長

名刺交換会 情報交換は研修会終了後とする

今回は、有料のオープンセミナーといたします会員様以外の方も参加ができますので、お声かけいただければ幸いです

参加費 ○会員・準会員・賛助会員 1名 1,000円(税込)
上記以外の関係業者様、関係者並びに会員紹介者様 1名 2,000円(税込)

<参加希望者>

法人名 会社名 ()
参加人数 () 名